学校番号	１００１

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	中国語Ⅱ	2	第３学年	改訂新版　高校中国語 （白帝社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中国語の発音を身につけ、身近な話題について、中国語を聞いたり読んだりしたことを理解し、自分の好きなことやしたいこと、学校生活や学校の施設などについて伝える基礎的な能力を身に付けることを目標にします。実際に使用できる場面を想定し、対話作文や発表をします。また、毎回の授業で中国文化・習慣・現代中国事情などについて触れ、中国文化に対する理解を深めます。積極的にコミュニケーションを図ろうとすること、誰とでも協働できることも目標にします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	身近な話題や指示など、ゆっくり発音されれば、聞き取ることができる。	簡体字で書かれた文を語順や意味のかたまりに注意しながら読むことができる。	趣味、得意なこと、好きな食べ物、行きたい場所、外国語学習歴、行ったことがあるところ、見たことがあるもの、通学方法、週末の予定について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり､答えたりすることができる。	前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分自身や学校のことについて紹介することができる。	学習した文法事項などの知識を活用して、簡体字を用いて、場面、状況に応じた正しい文を書くことができる。ピンイン入力ができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	日常生活を語る 第5課 “几点了？” 第14課 “明天的运动会，你参加吗？” 第15課 “你现在去哪儿？” 第16課 “你吃饭了吗？”	聞くこと	a: 「何時何分」「15分」「45分」などの時刻を表す言葉を聞いて理解することができる。新出単語を聞き取って書くことができる。 b: 何時に何をするかを聞いて理解することができる。正反疑問文と“……吗？”の疑問文を聞き取って、質問に答えることができる。 c: 中国の高校生の時間割や完了したことなど、積極的に聞こうとしている。	小テスト 定期考査
		読むこと	a: 完了と過去の違いを理解している。 b: するかしないか、したかまだしていないか、何ができるかを読んで理解することができる。 c: 連動文の語順を理解しようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 連動文を使って、どこに何をしに行くか、～で～するか、など言える。 b: 自分ができることについて語ることができる。 c: 自分のことについて、積極的に話そうとしている。	インタビューテスト 奨励カード配付
		書くこと	a: 連動文を正しい語順で書くことができる。 b: 何ができるかを書くことができる。 c: 積極的に自分のできること、家族について紹介する文を書いている。	ワークシート 定期考査
	中間考査			
	できることを語る 第17課 “你会说汉语吗？” 第18課 “我可以进来吗？” 第19課 “你们现在能写中文信了吗？”	聞くこと	a: 許可、不許可、できることなどを聞き取ることができる。 b: (不)許可を聞き取り、反応することができる。できることを聞き取れる。 c: 自分や家族についての質問を積極的に聞き取ろうとしている。	小テスト 定期考査
		読むこと	a: “会” “可以” “能”の意味の違いを理解することができる。 b: 「できる」「してもよい」「（どの程度）できる」など、書かれたものを読んで理解することができる。 c: 意味の違いを積極的に覚えようとしている。	定期考査
		話すこと （やりとり） （発表）	a: 自分が中国語を少し話せること、得意なことを言うことができる。 b: 自分ができること、学校の施設について発表することができる。 c: ペアでお互いにできることを積極的に尋ね合っている。自分からすすんで発表したり、中国語で先生に話しかけたりしようとしている。	インタビューテスト スピーチ 奨励カード配付
		書くこと	a: 外国語の名称や「できる」を書くことができる。 b: 何ができるかを書くことができる。 c: 積極的に自分のできること、家族のことを紹介する文を書いている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
後期	経験を語る 第20課 “你去过桂林吗？” 第21課 “《故乡》这本小说怎么样？” 第22課 “冬天，上海和北京哪边冷？”	聞くこと	a: さまざまな表現の正反疑問文を聞き分けることができる。 b: したことがあること、どちらが～か聞くことができる。 c: 経験や意見を求める文を積極的に聞き取ろうとしている。	小テスト
		読むこと	a: “过”を使った文を読んで理解することができる。 b: どちらがよりどうであるかを読み取ることができる。 c: どちらがよりどうであるかを読み取ろうとしている。	定期考査
		話すこと （やりとり）	a: 行ったことがある場所、見たことがある物などを正しい表現で言える。 b: 物事に対する自分の意見や体調を尋ねられて答えることができる。 c: ペアで積極的に練習している。自分からすすんで発表したり、中国語で先生に話しかけたりしようとしている。	インタビューテスト
		書くこと	a: 形容詞述語文、“过” “了”の否定の形を区別して書くことができる。 b: 比較の表現、時間の表現を使って書くことができる。 c: 積極的に量詞を使って、書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	これからの自分を語る 第23課 “你打算到哪儿去？”	聞くこと	a: 新出単語を聞き取って書くことができる。 b: どこに行くか、誰と行くか、どこでするか、どのようにするか疑問文を聞き取って、質問に答えることができる。 c: どこで、誰と、どのようにするかを聞き取ろうとしている。	小テスト 定期考査
		読むこと	a: 「～から～まで」「～と一緒に」「～で」などを理解している。 b: 前置詞の意味を理解して読むことができる。 c: 意味の区切りを意識して文を読もうとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: どこに行くか、誰と行くか、どこでするか、どのようにするか疑問文を聞き取って、質問に答えることができる。 b: これからの予定や将来のことについて語ることができる。 c: 自分のことについて、積極的に話そうとしている。	定期考査 スピーチ 発表
		書くこと	a: 前置詞を意識して書くことができる。 b: 自分の予定や将来のことについて書くことができる。 c: 前置詞を用いて、自分や家族を紹介する文を書いている。	ワークシート 定期考査
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度